



↑「わっしょい!わっしょい!」お神輿とともに元気な声が響きました

9月21日土曜日に沢山の方が来場され、「きらりあ祭」が開催されました。当日は浦安市消防音楽隊の演奏で来場者を迫力あるお出迎えでスタート。さらに、お神輿やメインステージでの浦安市消防音楽隊の演奏、プロのマジシャンによるマジックショー、浦安太鼓連盟の演奏、よさこいやダンス、センター利用者によるリズムカルクラブや音楽サークルの発表で大いに盛り上がりました。



↓浦安市消防音楽隊の演奏は迫力満点!

フルフルポップコーン、綿菓子、紙漉き体験、たこ焼き、ミックスジュース、スイーツ、駄菓子屋さん、イタリアンうどん、ロコモコ丼やアメリカンドッグ、射的や太鼓の達人などのゲームコーナー、保護者会の手作りカレー、外部団体のお菓子販売等多くの出店が会場を盛り立てました。お祭り日和の秋晴れの下、見処、食べ処が満載の一日でした。

きらりあ通信

浦安市障がい者福祉センター

〒279-0042
千葉県浦安市東野1-8-2
TEL.047(350)8770
FAX.047(350)8766
E-mail:
urayasu.keisin@jcom.home.ne.jp
ホームページ:
http://www.keisinen.or.jp/urayasu/



日々様子を
随時更新しています

きらりあ祭

皆で盛り上がった

秋のイベント

あしたばカップ



↑リズムカルクラブのダンスを皆で踊りました



↑今年の優勝は緑組!! 優勝カップと賞状は代表として応援団が受け取りました。



↑リレーのアンカーは各色星のマークのゼッケンを。最後の最後まで大声援でした。

10月25日、舞浜の浦安市運動公園総合体育館で「あしたばカップ(スポーツ大会)」を開催しました。4色のチームに分かれて、今年も様々な競技や演舞に取り組みました。最終種目のリレーは特に白熱し、どのチームも最後の最後まで全力を出し切ってゴールしています。保護者からの応援の声もより大きく、熱が入っていました。

夏に食べたいメニュー 結果発表



1位 冷やし中華



2位 そうめん



3位 カレーライス

献立表では内緒にしていた夏に食べたいメニューの1位~3位です。皆さんのアンケートを見ると、夏は冷やし中華、そうめん、カレーが定番のようです。

12月14日土曜日に当センターにてウインターコンサートを開催します。利用者のクラブ発表、外部団体の演奏等を企画しています。皆様のご参加をお待ちしています。

ウインターコンサート 開催

きらりあ相談室より

早いもので、相談員となって2年目を迎えました。それまで奮闘していたジョージを脱ぎ捨て、相談員として奮闘する毎日です。まだまだ未熟な相談員ですが、いつでもみなさんの力になりたいと思っています!! 大嶋 潤子

相談支援、そう言われると何だか固い感じがしますよね。ちょっとした悩み、困り事があった時気軽に来る場所、そんな所が相談支援事業所だと思います。何となくふらっとでも構いません。気軽に声をかけて下さい。

白井 利明

和やかな雰囲気相談室となるよう心がけています

新製品 いかがですか?

~きらりあ製品紹介~



ガレット 150円
バター風味、甘じょっぱい味の厚焼きサブレ。

マドレーヌ 100円
バターを贅沢に使い、しっとり焼き上げました。

皆さんこの機会に是非お試しください。

いつもお菓子工房をご利用いただきありがとうございます。新商品ができましたのでご紹介します。

アーモンドタルト 200円
外はサクサク、中はしっとり、アーモンドの香り豊かなタルトです。

フィナンシェ 150円
焦がしバターとアーモンドの風味を味わってください。



ブレイン 紅茶

新職員の紹介



生活介護 あさやけ班
非常勤職員
戸田 雅城 支援員

9月から生活介護あさやけ班で働くことになりました。都内で働いていたので、千葉県内で働くのは初めてです。よろしくお願ひいたします。趣味はバドミントンとカラオケです。

編集後記

大きな秋のイベントが終わり、暑い日々を乗り切ったつかの間、寒い日々となっていくのでしょうか。このつかの間の秋に体力を十分に充電してきます!

<http://www.keisinen.or.jp/urayasu/>

浦安市障がい者福祉センター

検索

障がい者福祉センターは本年度11月をもちまして創立10周年となりました。もう10年、まだ10年。これからもますます、利用者皆さんが活躍できる場所、ご家族皆さんが安心して送り出せる場所、地域の方々が応援してくださる場所であり続けるよう、一日一日を大切にしながら利用者とともに歩んでいきたいと思ひます。

障がい者福祉センターは、平成15年11月にオープンしました。在宅障がい者の自立生活を支える浦安市初の通所施設として、平成15年11月にオープンしました。

浦安市障がい者福祉センターの運営に、ご尽力いただきましたこと、心から賛辞と敬意を表します。

市では、障がいのある人が地域の中で安心して暮らせる社会の実現を目指して、これまでも様々な施策や事業を展開してまいりました。



浦安市障がい者福祉センターの運営にもより多くの利用者・保護者のご意見を聞きながら全職員一丸となって進めてまいります。

これからどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



社会福祉法人 敬心福祉会
理事長 小林光俊

私ども社会福祉法人敬心福祉会が浦安市障がい者福祉センターの運営を受託して10年がたちます。これも浦安市をはじめ保護者・利用者や地域の方々など、多くの方々のご協力の賜物と感謝申し上げます。

最後に、利用者・保護者の皆様方の日頃のご理解ご協力に心から感謝申し上げます。また、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

去る9月21日(土)に当センターでは恒例の「きらりあ祭」が盛大に開催されました。たいへん多くのお客様にお越しいただきありがとうございます。その時にもこの話をさせていただきますのですが、今年のお祭りのテーマは『感謝』でした。このお祭りが実施できることに感謝し、市をはじめ多くの利用者・保護者・ボランティアさんたちのご協力に感謝し、参加いただいた市内の福祉事業所に感謝し、お越しいただいたすべての皆さんに感謝です。お陰様で大盛況のうちに終わることが出来ました。

10年目を迎える当センターについても同じことが言えると思います。今日まで大きな事故もなく少しずつではありますが私どもが理想として

創立10周年を迎えて



浦安市長
松崎 秀樹

浦安市障がい者福祉センターの創立10周年おめでとうござひます。

浦安市障がい者福祉センターは、在宅障がい者の自立生活を支える浦安市初の通所施設として、平成15年11月にオープンしました。

このセンターは、平成15年当時から敬心福祉会に運営を委託し、法や制度改正に合わせて体制を変更しながら、事業を実施してまいりました。

最後に、利用者・保護者の皆様方の日頃のご理解ご協力に心から感謝申し上げます。また、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。



保護者会
代表幹事 吉田 寛子

浦安市障がい者福祉センター創立10周年おめでとうござひます。

10年前を思い出しますと、息子はまだ県立市川養護学校(現市川特別支援学校)在学中で卒業後の進路に大きな不安を抱えていた頃です。そのような中でセンター創立は、子供達にとって進路の選択肢に大きな道が出来たと、大変嬉しく安堵したのであります。

紙漉き、ろうそく、手織り等の日課作業、クラブ活動や様々なことを経験する日々の中では、より興味を持つようにと工夫を凝らし、親身に見守ってくださるセンター職員の皆様に、感謝の気持ちでいっぱいです。

息子は、自分の気持ちを言葉で表現することが出来ませんが、センターに通うのを楽しみにしている



きらりあ祭、毎年保護者会のカレーが好評です

のは表情から、はつきりとわかります。毎朝、意気揚々とセンターの送迎バスに乗り込んで行く姿を見送ることは、親として嬉しい限りです。一生懸命取り組めることがあるというのは、何物にも代えがたい素晴らしい事で、「今日も作業を頑張ろう!」という気持ちの張りが、息子にとって元気の源になっているように思ひます。度々変わる福祉制度に戸惑うこともありましたが、浦安で健康で穏やかな暮らしがいつまでも続きますようにと、それが今一番の願ひです。